

# らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で  
お年寄りの人権を守ります。  
その方らしい生活が出来るよう応援します。  
最後までお世話させていただき準備ができています。  
特別養護老人ホーム楽陽荘 平成31年1月号 NO. 305

## ＜ 柞田小学校5年生ふれあい体験 ＞

柞田小学校5年生が3クラスに分かれてふれあい体験学習に来てくれました。楽器演奏や風船バレー、紙芝居、肩たたきなどお年寄りが喜んでくれる遊びをいろいろと準備してくれていました。紙芝居ではお年寄りが身を乗り出し熱心に聞き、風船バレーではしっかりと手を伸ばして風船を子供達のほうに力強く打ち返していました。子供達とお年寄りの賑やかな声が園内いっぱい響きわたっていました。



## ＜ クリスマス会・忘年会 ＞

クリスマス会で唄った「もういくつ寝るとお正月……」。お年寄り指を折って数えると今年も残すところあと僅かとなりました。平成最後の忘年会で夕食はお鍋です。最初に園長の音頭で今年も元気で過ごせたことにビールやお茶で乾杯をし、食事がはじまりました。お鍋を囲んでワイワイ・ガヤガヤと大勢で食べる食事は美味しく皆さん沢山いただきました。もうお腹いっぱいですといいながらもフルーツやサンタの和菓子もいただきました。



## ＜ 地域交流会（柞田保育所・柞田老人会・楽陽荘） ＞

18日、地域の皆さんとの交流会があり、春に楽陽のお年寄りが遊びに行った保育所の元気な可愛い子供達と日頃からボランティアに来てくれている老人会婦人部の皆様が来てくれました。無邪気な子供達の歌や遊戯、艶やかな衣装での日本舞踊等で楽しませていただきました。交流会の最後は新しく作られた「柞田音頭」にあわせての総踊りで会場内はいっきに盛り上がりました。昼食に老人会の皆様よりいただいたおうどんをご馳走になり心は温かくお腹はいっぱいになりました。私達の施設は地域の皆さんに支えられて、地域と共にある事を実感した一日でした。



## ＜ お餅つき ＞

20日、今年の締めくくりとして男性職員が杵を持ちお年寄りの力強い「よいしょ・よいしょ」の声に合わせてお餅つきをしました。餅米が臼からこぼれそうになると「兄ちゃん、お米がもったいないよ」とお年寄りから食べ物の大切さを教えてもらいました。みんなでついたお餅はやわらかく美味しくいただきました。



## ＜ 編集後記 ＞

楽陽荘はたくさんの方に支えていただきながら昭和・平成と歩んでまいりました。年号の変わる新しい年はどんな年になるのでしょうか。期待と不安がありますが良き年でありますように願っています。

今月広報担当：岸上・西山雅・渡邊